

働く障害者も 働けるんだオレたちも

こぶしだより

2000年12月31日発行

発行責任者

藤田勝春

編集責任者

田澤幸子

Merry Christmas



「かお」こぶし 井沢智紀

- ①特集（1～2ページ）一般就労について
- ②仲間（3～4ページ）第二けやきホリデイとの交流会・
なまの声
- ③保護者・こよみ（5ページ）
- ④トピックス（6ページ）石けん粉碎器助成・精神フォーム
ラム参加

社会福祉法人
こぶしの会

- | | |
|--------------------------|--|
| * 法人事務局
こぶし作業所 | 〒 321-0902 栃木県宇都宮市柳田町 1401
TEL 028(662)1911 FAX 028(662)1912 |
| * けやき作業所
* デイサービスセンター | 〒 321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町 祖母井 2244
TEL 028(687)1040 FAX 028(677)5789 |
| * 第二けやき作業所 | 〒 321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稻毛田 1532
TEL 028(677)0495 FAX 028(687)4818 |
| * グループホーム
ときわ荘 | 〒 321-0954 栃木県宇都宮市元今泉 6-14-20
TEL 028(662)5533 |
| * グループホーム
すずらん | 〒 321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井 2305-2
TEL 028(677)4430 |

一般就労について

けやき作業所では、6人の仲間が一般就労しています。実際に就労してから、仲間の中でも、「働くこととはなにか」「今の仕事に満足しているか」という話がでてきています。この特集では、就労で何を目指すのか、どのような意義があるのか、けやきにおける就労支援のプロセスを追い、分析していきます。

先日、児童文学作家岡田さんが、「スチュワートの大冒険」という童話の話から障害者像を見た内容を読んだ。

内容は、子供がいるリトル夫婦の養子に入ったネズミ、スチュワートを「息子がネズミだった」という障害を受け入れ共に生きていこうとする家族の葛藤がユーモラスに表現されているという。

『スチュワートは童話の中に見る

障害者像であり、時代や環境は異なるものの、ハンディを負ったモリをはじめから当たり前の存在として、自由に、たくましく、生きて欲しいと言う思いを込めて書いた作者に拍手を送りたいと岡田さんは話していました。

昨年秋より、グループホーム開所がきっかけとなり、就労支援が進んでいる。そんな中で事業所回りをする

ことが多く、感じることは、地域で働くことに対する社会的な理解は進んでいるものの、実際に障害者を取り巻く家族や支援を行うスタッフの意識の低さと甘えがまだ根強く残っているように思えてならない。私自身を含め、事業所側、地域への働きかけ、また、障害者本人の選択肢を大切にしながら支持するべきであり、ノーマライゼーションの浸透と障害者を中心に置き、進めていくことが一番心に置くことだと思う。

「スチュワートの大冒険」の、スチュワートのように、失敗しながらも人間らしく、生きられるように、今後も支援を進めていきたい。

||具体的な就労の

取り組みを振り返る||

この間のけやき作業所就労状況は、



昨年より10名のメンバーが地域に出ていった。職業実習も含めてのこどだが、職業センター、ハローワーク、事業所と提携しての取り組みであり、特に「職業準備訓練」の一つである職域開発援助事業の取り組みは、2カ所の事業所で実施された。今年の9月に行われた職業センター主催の職業リハビリテーション推進フォーラムでも「地域における職業リハビリテーションネットワークの構築に向けて」をテーマに、各事業所、作業所の就労状況が発表され障害者の雇用推進と職場定着支援を地域の関係機関が各自の特性を活かしてどう進めるのかが問題となつた。

障害者の社会的自立志向の高まりや障害者が働くことについての事業所を含めた社会の側の理解の深まりに伴い、統合的な支援体制をけやき作業所でも重点に置き、支援しているところだが、推進フォーラムでも

ク、事業所と提携しての取り組みであり、特に「職業準備訓練」の一つである職域開発援助事業の取り組みは、2カ所の事業所で実施された。

今年の9月に行われた職業センター主催の職業リハビリテーション推進フォーラムでは昨年より後援会の方々に紹介していただいた事業所、ハイコーパック、小玉クリーニングと連携してトライアル雇用、職域開発援助を実施した。この間、特に感

けやき作業所では昨年より後援会の方々に紹介していただいた事業所、ハイコーパック、小玉クリーニングと連携してトライアル雇用、職域開発援助を実施した。この間、特に感



じたことは、「就労支援」「生活支援」は、可能な限り、一体的に提供されることが望ましく、本人、家族、事業所、支援スタッフが積極的に専門性を發揮することだと思う。

今後は、障害者本人を取り巻く人達が、総合的なアセスメントを行い、効果的に支援できるようにけやき作業所就労支援を展開していきたい。

(けやき 渡辺)

おいしい見学

「ホリデイ見学記」

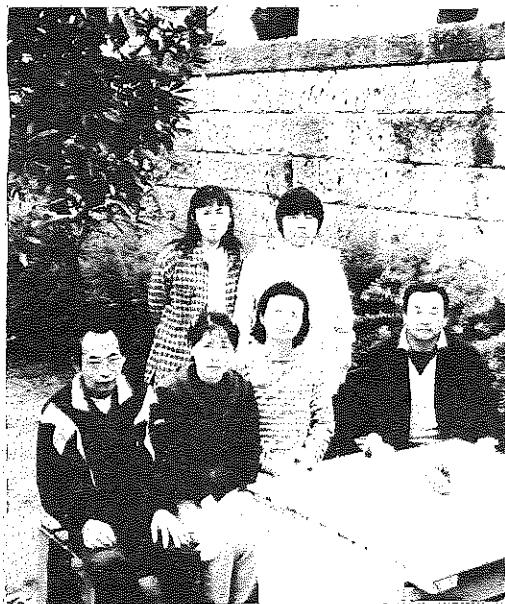
「ホリデイ」とは、黒磯市にある、精神障害のある方が運営している喫茶店です。おもに、精神病院を退院して一般就労を目指している方や、仲間づくりをしてみたいと言う方が通っています。

10月17日に、この「ホリデイ」に行つてみたいと言った第二けやき作業所の仲間5人でたずねてきました。仲間一同、満足してきた様子です。以下は、ホリデーにかけた第二けやき作業所の仲間の声です。

「ホリデイに行つてみて」

ふんいきのよい所でした。カレーライスもケーキもおいしかったです。庭には、いろいろな木や花が植えてあり、世話も大変だと思います。みんなが頑張ってやっているのを見るとほげまされます。

(第二けやき 中里香代子)



(第二けやき 平野千恵子)

「ホリデイへ行つてみて」

お店の中の雰囲気もよく、みんなで、仲良くワイワイ、食事をしたり、(カレーライス、コーヒー、ケーキなどを食べた) 庭で植物を見たりして、楽しいひとときを過ごしました。

コーヒーは、ガン予防によいと聞き、私もコーヒーが大好きになり家で毎日飲んでいます。

働いている人たちも明るく元気に振る舞つていて、何ら健康そのものでした。

私も負けずに、できることを一生懸命やろうと思います。

(こぶし編)

ときわ荘のひととき

夕方、ときわ荘への途中に食材の買い物をします。コーヒープの越戸店で買い物をするのですが、ある日、よその客がお金落としたのを見て、野中さんが「お金、落ちた」と教えてくれました。気が利きます。

笑顔の素は・・・

この頃、高橋智子さん、大木丈典さんの笑顔が増えてきたと思いませんか。新しいテレビ部品袋詰め作業(テレビ班)での仕事も絶好調ですが、話しかけてくる仲間も多いからでしょう。

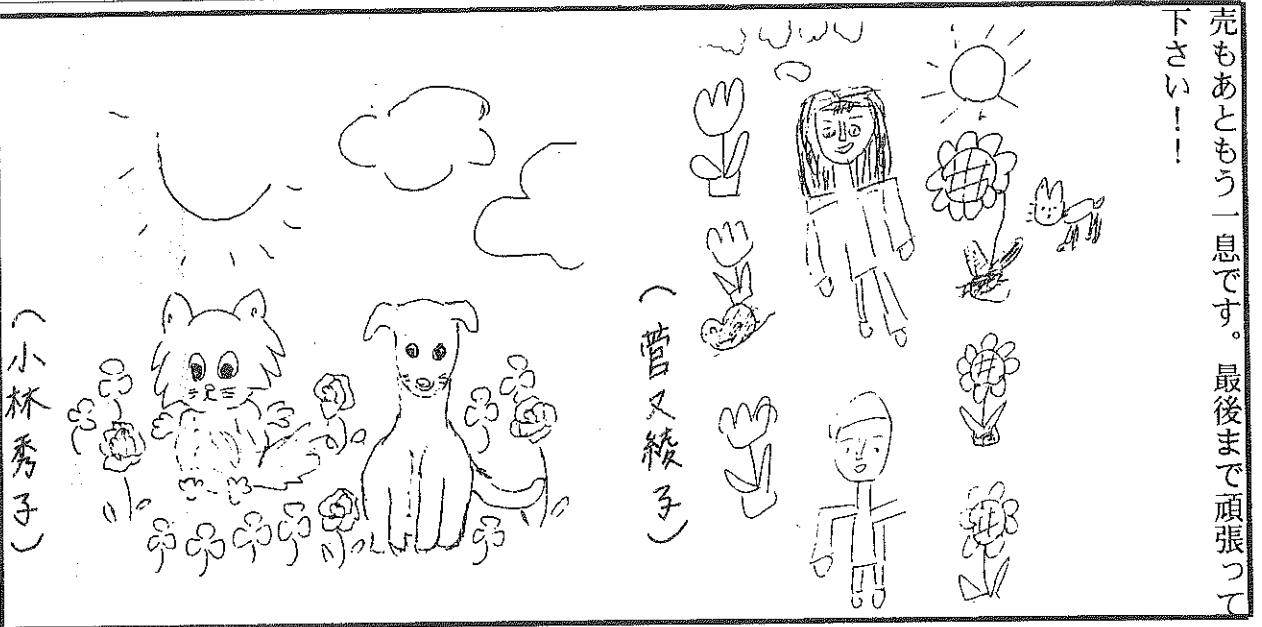
カレンダー販売

今年のカレンダー販売の事務局として、亀田さん、新田さん、野沢さん、横山幸生さんが活躍しています。昼休みになると納品用のカレンダー準備、話し合いと忙しく動いています。カレンダー販売のお願いや、納品の日程の確認も仲間が中心で動いています。このような努力が実を結び、ある販売先では42本もの注文を頂きました。販

なかまの声

なかまの声

売もあともう一息です。最後まで頑張つて下さい……。



和田先生ありがとう

(仲間達より感謝を込めて)

皆さんご存知でしょうが、和田ちいさん（通称和田先生）は、ボランティアとしてこぶしを応援してくれている方です（毎週月曜日と水曜日）。

主にリサイクル班ですが、休み時間にはベアリング班、石けん班の仲間にも、分け隔てなく声を掛け、仲間からも、和田さんの顔を見ると嬉しそうに「和田先生きた!」「なにしてたの?」「明日も来る?」等の元気な声が飛び交います。

去る十一月一日・二日に行われた家族旅行の仲間主催宴会の場において、和田さんへの「感謝の会」を行いました。

宴会の中の、わずかな時間ではありますが、会では、仲間が選んだプレゼントと表彰状を、仲間の手で和田さんに贈られました。そして、その時の仲間代表からは、自然に「和田先生!いつもありがとうございます!」との声がでました。その言葉は、仲間・職員が日頃思っていること、感じていること、そのものでした。

いつもお世話になりながら、ボランティアの方々に、職員も含め、お礼の気持ちを伝えられずにいる状態ですが、これを機に、こぶしの会に関わりを持つて下さるボランティアの方々を、今までよりも、より一層大切にしていくことを、あらためて考えさせられた会となりました。

(こぶし 山室)



おむすび

我が家のある山に山桜が咲く頃、待望の長男として英樹は産湯につかりました。一才頃には、当時流行っていた「黒ネコのタンゴ」を上手に歌っていました。が、一歳半位から言葉がだんだんなくなり、ちょっとのスキに向いた方へとかけて行ってしまう毎日でした。常に目は離せず、家族の呼び声にも振り向かず、「耳が聞こえないので？」と疑問を持ちましたが、私の声だけには反応していました。

毎日三、四時間の睡眠と、ずっと走り回る英樹に私の疲れも想像を越えるものとなつてきました。その頃から毎日病院巡りが始まりました。が、先生からの診断は絶望的なもので、途中までしか私の耳には入らない程でした。

上の子の幼稚園の園長先生の計らいで、教育会館を訪ねました。そこでは、「お母さん、あきらめないで下さい」と。初めて期待できる言葉を頂きました。英樹がセラピーを受けている週一回三十分钟左右は、本当に久々の「私の休けいの時間」となり



(こぶし)保護者 釜井徳子

ました。幼稚園には、往復十キロの道のりを毎日自転車で朝の遊びの時間だけ通わせて頂きました。しばらくすると、先生から「ボタンかけが出来たら教室に入りましょう」と、課題が出されました。

私も必死で英樹の手を取り練習を重ねました。何と、三日でボタンかけが出来る様になりました。あの感動は、忘れられないものとなつて、今でも私の心に残っています。いつからクラシックが好きになり、買い物訓練で買ってきたCD、フジコヘミングスを聴きながらコーヒーを飲み、ゆっくりとくつろいでいる英樹。安らぎのある日々は、これまで英樹にかかわって下さった多くの方々のお骨折りのおかげと感謝にたえません。

(けやき)

12月29日(金)～1月3日(水)

年末年始休暇

4日(木)

新年会

6日(土)

歓送迎会(職員)

13日(土)

ケース検討会議

20日(土)

職員会議

28日(日)

日曜作業所

1月

こよみ

(こぶし)

12月29日(金)～1月3日(水)

年末年始休暇

1月4日(木)

仕事始め

6日(土)

職員会議

8日(月)

成人の日(休所)

20日(土)

指導会議

28日(日)

日曜作業所

パワーアップだ

ふふふ石けん

（富士記念財団助成金で粉碎器導入）

12月13日、こぶし作業所に、5トン

トラックのユニット付きで、新しい粉碎器

がやつてきました。この粉碎器は、富士記念財団の助成金1,000,000円と保護者の皆様の助成で購入したもので、なんと馬力は5馬力で、45kgの粉碎量を30分もかからぬうちに粉碎してしまう力のほか密閉型なので微粉が舞つて仲間達の2次障害をおこしてしまうという危険を回避する事が可能で、非常に優れた粉碎器なのです。

粉碎器を購入したいという話は、今からさかのぼること1年半前なのですが、以前の粉碎器では、「微粉が飛ぶ」「粉碎可能量が一日約20キロ」とデメリットの多い機械でした。そんな状況を、石けん班の話をし合いで、いくつか必要な大型機械があつたのですが、結局、粉碎器が欲しいと言う

し作業所だけでした。

今回、この助成に際して、多くの理解ある協力者があつてこそ仲間達の労働条件を改善できる環境ができたと思います。しかし、石けん班は、根本的なところからの改善が必要で、それをクリアしていくためにも、多くの協力者が必要です。これからも、まだ、発展途上の石けん班のため、いくつかのお願いがあるかもしませんが、どうか、今後ともよろしくお願ひいたします。

（こぶし 関）

精神障害を学ぶ

（精神フォーラムに参加して）

ノーマライゼーションが呼ばれる今日、精神障害になることよりも社会的入院を強いる事の方が辛いと訴える仲間のために、社会参加と自立に向けた環境をみんなで整えてゆかなければと、改めて感じた一日だった。

（第二回 やき 上代）

ことになり、以前（3年前）やはり富士記念財団の助成で油タンクを購入したいきさつがあつたので、今回は難しいかも知れないが申請しようということになり、今年度の当初申請をしました。それから数ヶ月が過ぎ、見事、多数の申請があつたのにもかかわらず、決定の連絡がこぶし作業所にあり、11月の半ば、授与式が富士銀行宇都宮支店で行われました。栃木県では、こぶし作業所だけでした。

記念講演では100年前、座敷牢を義務とした精神病者監護法の社会防衛的な思想や規定が、今日の精神保健福祉法に至るまで、そのまま受け継がれ、社会的入院の背景にあることを知り驚愕した。また、シンポジウムでは、精神科の医師の配置を適正化させるのには75年かかるという厚生省の見解に対し、それは、現在社会的入院をしている患者の寿命が終わるのを待つことを前提にしていると訴える、当事者の発言に共感した。

精神障害になることよりも社会的入院を強いる事の方が辛いと訴える仲間のために、社会参加と自立に向けた環境をみんなで整えてゆかなければと、改めて感じた一日だった。

掲示板

ボランティア
募集中！

こぶし・けやきで一緒に
楽しく仕事をしませんか？

共同作業所
全国連絡会賛助
会員募集！
<連絡先>
栃木支部事務局
けやき作業所

第4回
チャリティ絵画展開催！
**「現代巨匠
絵画展」**

2001年
2月3日（土）～
5日（月）
護国会館1階
高砂殿にて

キッチン
セルフボランティア
大募集！

厨房係・フロント係やってみ
ませんか？

ときわ荘ボランティア募集！

- 1・夕方ボラ
夕食作りをお願いします。
(材料費は当方負担です)
- 2・日中ボラ
植木の手入れ、掃除等
*いずれも月～金。
できる曜日、時間帯で
結構です。

お問い合わせは
*こぶし
作業所へ

